

事務事業名		養護老人ホーム支援事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり				担当組織	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり				担当係	高齢福祉係	担当課長名	片柳利幸		
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現				新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	2 自立支援サービスの推進				実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				市単独事業・国県補助事業	市単独事業
	5231	一般	3	1	3	養護老人ホーム支援事業				任意的事業・義務的事業	義務的事業
	事業計画		単年度繰り返し	事業期間	平成12年度～	年度	根拠法令 条例等	実施方法		直営	
								事業分類		支援事業	
							リーディングプロジェクト		該当なし		
							市長マニフェスト		2-9		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)													
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)				平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)									
養護老人ホーム悠生園の施設整備にあたって、土地所有者から市で用地を取得し、施設整備をしていただくということで進められた計画であったが、土地の購入ができず、賃貸借契約も市とは行わないということから、駐車場用地として不可欠な用地について、施設運営者が賃貸借料として支払う金額を市が補助金として支出している。				駐車場用地の賃貸借料分相当の補助金を養護老人ホーム悠生園に支出し、施設の運営を支援した。									
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)						
補助団体数		団体	1	1	1								
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)													
養護老人ホーム悠生園				対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
				養護老人ホームの数		箇所	1	1	1				
目的													
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)				成果指標				単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
養護老人ホーム入所者を元気にしたい。				65歳以上高齢者数		人	31,140	32,923	34,706				
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)													
65歳以上の一人暮らしの高齢者及び高齢者のみの世帯が、自立した在宅生活を送れるようにする。				上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
				養護老人ホーム措置入所者数		人	44	44	50	50	50		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
		国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	170	170	170					
		事業費計(A)	千円	170	170	170	0	0			
		事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
				補助金	170	補助金	170	補助金	170		
		人	人	1	1	1					
		のべ業務時間	時間	170	10	10					
		人件費計(B)	千円	661	39	39	0	0			
		トータルコスト(A)+(B)	千円	831	209	209	0	0			

事務事業名	養護老人ホーム支援事業	担当部	健康医療部	担当課	いきいき高齢課	担当係	高齢福祉係
-------	-------------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成11年養護老人ホームさくらの里が設立され、翌年から開始された。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	要介護認定者が増加し、介護サービスを受ける高齢者が年々増加している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	高齢者人口の増加とともに要介護認定者が増加しており、養護老人ホームの運営を支援することにより入所者サービスを維持し、政策体系と結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	もともと市で購入すべき土地であったが購入できなくて、賃借している土地であり、その賃借料分を補助金として支出しているものである。民間等に委ねることはできない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	駐車場用地が確保されることで、今後の利用者の増加にも対応できるため、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	要介護認定者に対するサービスの場の提供を行う事業者への補助であり、成果は出ている。この事業により原状を維持できるだけであり、今後の成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業費は、市が要請して養護老人ホームを整備した経過があるため、削減できない。また、人件費についても必要最小限の人数で対応しているため、削減できない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	養護老人ホーム悠生園とその利用者、家族の方にとって必要な駐車場用地の賃借料相当分の補助であり、事業費の一部補助ということから、受益者負担を求める必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	本来、市で購入して使わせるべき土地であり、所有者から購入することができないため賃借料が発生し、その分の金額を補助しているものであり、休止・廃止はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					